【東京都】

八王子学園八王子高等学校
ボランティア部

高校生ボランティア・アワード2023
（エントリーナンバー　No.23）

八王子に根ざしたボランティア2023
～地域に求められるボランティア～

認知症サポーターとして活躍した1年

長年取り組んでいるボランティアと並行して、2022年からは地域に根ざしたボランティアを積極的に行ってきました。コロナ禍で学校内のボランティアに限られた日々でしたが、地域からのボランティア依頼が少しずつ増え、私達も地域から活動を広げていきました。もともと障害者施設や高齢者施設が多い八王子市ですが、最近は高齢者人口も増えています。八王子市では、認知症当事者も多いので、住み慣れた街で施設に入所すること無く在宅で過ごせる環境に合わせて、高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）がたくさんあります。私達の学校の周りのあんしん相談センター（大横・舘・高尾など）と連携して、まず、認知症サポーター養成講座を受け、認知症サポーターとしての活動が始まりました。

認知症サポート講座は、なんとイトーヨーカドー八王子店で行われました。これは、イトーヨーカドー八王子店が、認知症当事者でも日常生活でお買い物が出来るようにと「おもいやり優先レジ」という活動をしており、その活動に刺激された部員が実践的な活動を聞こうという訪問したところからつながったご縁でした。おもいやり優先レジや認知症優先レジなどは、全国的も少しずつ広がっている様子ですが、八王子市内ではまだまだ理解が少なく、認知症の方がどんなときに困るのか、どんなサポートがあると良いのか、私達に出来ることなどを直接お店の方に聞けたのはとても貴重でした。

認知症サポーターとなったボランティア部一同。
高齢者あんしん相談センターと連携し、さまざまな活動が始まりました。
12月に行われた高齢者スマホ講座に助っ人として参加しました。一人暮らしの高齢者も多く、スマホは持っているものの、活用できないでいる方も多い様子でした。八王子市では「てくぽ」という脳にも良いエクササイズや、歩いた歩数でポイントがついたり、食事を記録したりするアプリを運用しています。スマホ講座に参加した方のスマホにそのアプリを入れて、動かしてみたり、zoomのアプリを入れたりするのを一緒に行いました。

その1週間後、スマホに入れたzoomを活用するという目的で、オンラインお茶会をzoomで行いました。ボランティア部員がお茶会を仕切り、クイズやゲームをおこないました。みなさんご自宅から繋いで、楽しいひと時となりました。

さらに、3月には認知症サポーターと部員と近隣に住む認知症当事者の方で、コンビニへ行きました。何を買うかを事前に伝えて、商品を一緒に探して買い物をして、その後、市民センターで一緒にお茶会をしました。コンビニにはスーパーと異なり商品陳列棚の表示が上に無いことや、価格表示が小さいこと、店自体が小さいので他の買い物客とすれ違いにくいこと、店員が少ないので聞きにくいなど、気づくこともたくさんありました。どんなひとにも使いやすいお店、まちづくりについて、いろいろ考えさせられました。

八王子市とヴリーツェン市 姉妹都市交流

八王子市はドイツのヴリーツェン市は、肥沼信次氏（感染症研究のために八王子市からドイツに渡った医師で、戦後チフスが流行したヴリーツェン市で懸命に治療にあたった八王子の野口英世と言われる方）とのつながりから姉妹都市になっています。ドイツでは有名な肥沼氏ですが、ベルリンの壁が壊されるまでは、その存在も知られていませんでした。

八王子市・Dr.肥沼の偉業を後世に伝える会と連携し、10月に行われるイベントに参加して、盛り上げました。

また、3月の肥沼氏の命日に合わせて、毎年千羽鶴を製作しています。今年も八王子市を通じて、ドイツの墓前に千羽鶴を手向けていただきました。

地域清掃も欠かせません

月に1度は、学校・JR西八王子駅周辺の清掃活動をしています。先輩後輩ミックスした3つのチームに分かれ、1時間近くかけて袋いっぱいのゴミを集めていきます。

未だにタバコの吸い殻が多いこの地区、住みやすい街ランキング1位に選ばれた西八王子をさらに良くしていくために、私達の活動も継続していきます！

こんなに回収！
地域の方にも喜ばれています！

八王子学園で継続しているボランティア

ほぼすべてのボランティアを八王子市内で取り組んでおり、地域に根ざした活動が特徴です。毎週月曜日、盲導犬レジーナと一緒に点字学習を行い、絵本を点訳して図書館に寄付をする活動をしています。八王子市内の福祉施設で作られたお菓子を月1回販売する活動も、校内で好評です。長期休みには、八王子市内の保育園ボランティアや、八王子盲学校との交流、募金活動なども行っています。学園祭では、日本赤十字社のお力を借りて校内に献血ルームを設置して若者への献血理解を深める活動をしています。いつかボランティアアワード会場でも献血を実施できればと目論んでいます！その他、さまざまなボランティアを八王子市内で行っています！

今後の展望

前年度は、部員たちが認知症サポーターとなり、活動の幅が広がりました。そのつながりから、今秋は高齢者の方と体を動かそうと、簡単な運動会をあんしん相談センターの方と企画しています。今まで継続している点訳ボランティアでも、より多くの方にふれていただきたいと、公共図書館である八王子市中央図書館への配架を検討しています。
八王子市内のさまざまな団体・施設と繋がりを大切にしつつ、今後も私達が出来ることなら何でも挑戦していこうと、部員一同頑張っていきます！

八王子学園
八王子高等学校
Hachioji Senior High School

【学校概要】
東京都八王子市台町（JR中央線西八王子駅徒歩5分）にあり、中学高校1800名を超える生徒が通うマンモス共学校です。高校の陸上部・男子バスケットボール部・水泳部・吹奏楽部などは全国大会常連校である他、様々な部活動が盛んで元気な学校です。
学校モットーは「平和を心に培おう」「人格を尊重しよう」。特選・特進・進学クラス、リベラルアーツ・美術系音楽系クラス、アスリートクラスがあり、自由な校風の中、勉強・スポーツ・芸術各方面で活躍する生徒がいて、それぞれ刺激し合っています。ボランティア部にもさまざまなコースの生徒が所属し、各々の得意なものを活かしながら活動しています。

【ボランティア部概要】
私達ボランティア部は、現在中学生6名、高校生9名の合計15名で活動を行っています。ボランティア部は、30年近く、地域でボランティアを行っており、地域のニーズに応じて幅広い活動を行っています。八王子の地元諸施設とのつながりを大切にし、声をかけてくださる諸団体のニーズに応じて、新たなボランティアにも挑戦しています。これからも、さまざまなボランティアにチャレンジしていきたいと思っています。
高校生ボランティア・アワードにも毎年参加させていただき、毎年全国から集まる高校生とたくさん交流ができ、刺激をもらっています。今年も楽しみにしています。